

# UD ~~Color~~

ユニバーサルデザイン

皆が同じく見えていると思っている色も老化による  
白内障や色弱の人には全く見え方が違います。

例えば

色弱にはP型、D型と呼ばれる種類があります。  
赤・緑・青・黄の4色を見た時、およそこのように見えます。



カラーユニバーサルデザインとは、上記のような色弱の方などに配慮し区別出来る色の選定や、色のみではカバーしきれない部分を文字でわかりやすく表示する事を指します。



例) リモコンの4色カラーボタン

※「色弱者」は日本では男性の約20人に1人、女性の約500人、日本全体で300万人以上いると考えられています。これは「静岡県の人口」や「AB型の男性」の割合に匹敵します。

## 介護

### ~~Color~~

色は精神的にも生理的にも人への影響が大きいものです。環境に影響を受けやすい高齢者にとって、色を考えることはとても大切です。

**衣** おしゃれ心、介護者のユニフォームの色

**食** 味覚の鈍化による食欲減退  
→ 体力低下・・・食欲の湧く色

**住** 施設では1日のほとんどを同じ建物内で過ごす  
→ 脳にも刺激になり落ち着ける色

**安全** 視覚機能の低下に配慮、心理状態調節  
(階段・手すりなど識別しやすい色)

